

明倫

題字：横村正直

平成二十年一月二十日発行
 明倫自治連合会広報委員会
 発行部数 2,000 部

明倫文化祭 07 開催
 明倫から迷惑駐輪・路上放置をなくそう
 むらじ三軒面となり
 明倫マンション紹介 グランゼロ新町
 町内探訪 小結柳町
 グラウンドゴルフ大会出場記
 もちつき・クリスマス・防火リレー

1面
2面
3面
4面
5面
6面
7面

新年のご挨拶とご報告

明倫自治連合会会長
 吉田孝次郎



平成二十年は十二支の最初で子年、新たな歳神を迎えて、今年こそはと思っても新たにされたこと存じます。恵方は南南東。

二十七ヶ町と二十一の諸団体が構成される明倫自治連合会も恵み多き年でありたいものです。

昨年は三十数年ぶりに自治会費の各町分担金の改定により、若干の増収のめどは立つのですが、算定基準の確定にはここ数年の経過を必要と致しましょう。それはマンションにお住まいの方々が、各町内会に積極的に加入されることを願うばかりではありませんが……。

第一歩は現在各町内会が把握しておられる戸数を分担金算出の基準として出発しました。この点宜しくご理解いただきたく存じます。
 次に当学区教育振興基金として積み立てていた残額を平成十二年引き継いだ四百三十二万四千円を確定額としまして、消防分団器具庫の新築

遊戯室カーテンの新調、防災会の炊き出し用機具とテントの購入、自治会館洗面所の一部を取り壊し、押入れ二ヶ所の新設、炊事場への水道管の新設、遊戯室冷暖房機の修理等を実現させました。
 残余の三十五万三千五百三十一円で会議室の壁面整備に使う事を昨年十一月の理事会で承認をええました。一月中には完成の予定です。
 なお、消防分団器具庫の新築には、三百三十二万五千三百二十円の補助金を京都市より支給された事を付記します。

明倫文化祭 07 開催

～あるぐら・まちなかを歩く日～



放下鉾のお囃子 (大広間)

十一月十七日・十八日に京都市の「歩いて暮せるまちづくりに通称あえるく(ら)のー環として明倫文化祭が多彩

な行事を繰り広げました。2000年に始まった「あるぐら」も七回目を迎え、年々行事が少なくなる他学区に対し、当学区では、
 ・柳水の茶会
 高倉学童いけばな展示 邦楽(大日社中・竹中社中)演奏
 ・婦人会コーラス・倫の会の演奏

・大正琴演奏会
 ・放下鉾お囃子演奏
 ・二階囃子と街の灯り
 ・ペトロフピアノ演奏会
 ・祇園祭設え展示(まちせん共催)
 ・室町交流ひろば(蛸薬師・錦筒)
 子供遊び(体振有志)、救命講習(自主防災・通信病院併催)、屈折はしご車の救助訓練・地震体験(明倫消防分団・中京消防署共催)、
 ・町家華道展(池坊学園併催)
 など、様々なイベントを展開しました。また、建築士会によるイベントも芸術センターで、町家の改修など京町家な



大正琴の演奏(講堂)

んでも相談室「やおもしろ建築塾」京町家と「京町家と景観」に関する座談会なども同時開催され芸術センターは大変な賑わいで

した。特に祇園祭設え展示では各店や家の提灯の飾り方の違いや祇園祭売りの出しの様子などの地域と



街の灯り(吉田邸)

祇園祭が密接に繋がっている事を感じさせました。

街の灯り点灯では、吉田邸の表格子に内部から昭和中期の祇園祭映像などを投射した試みはなかなか幻想的で、今後の展開が面白そうです。

また、寒い中、救命講習をしていただいた通信病院の看護師さん達には大変お世話になりました。



救命講習 (室町通)

地震体験では起振車に大勢の人々が体験していただきました。来年度も同じ時期に文化祭として開催される予定です。

が、行事が多すぎて人出が分散されているようにも思えます。



起震車体験 (室町通)

また、もっと多くの子供やマンシヨンの人々も参加できるイベント企画の必要性と逆にイベントを整理して、人出を集中するような企画が望まれるように思います。

記・長谷川

★明倫から迷惑駐輪・路上放置をなくそう！

ー 自転車はルール・マナーを守って安全にー

明倫学区内の道路を歩いてみると、各所で迷惑駐輪が目につきます。

特に、烏丸三条付近、烏丸六角付近、京都芸術センター前(室町蛸薬師下ル)の三か所は、通行する人、通学する子供たちが多い上に自動車の通行も多く、大変危険です。



路側帯を自転車車が占領 (三条烏丸)



駐輪禁止標示しても (芸術センター前)

迷惑駐輪・自転車の路上放置は、通学する子供たちや高齢者、身体に障害のある人をはじめとした非常に多くの人々に迷惑と危険を及ぼしています。

迷惑駐輪や放置自転車をなくすには、一人一人が気をつけるのが当然ですが、地域・学区ぐるみで「迷惑駐輪をしない・やむを得ない」という意識を強化することが重要です。

明倫学区から迷惑駐輪・路上放置を追放する、という目標を掲げ、各団体が一致協力し、京都市などと連携して迷惑駐輪・路上放置の防止活動を行う必要があるのではないのでしょうか。

また、京都市に対し、放置自転車の撤去や、駐輪場の設置要請を積極的に行っていく必要もあります。

区民が一致協力して明倫から迷惑駐輪・路上放置をなくしましょう！

◆ 自転車は車両です！

迷惑駐輪や路上放置とともに、最近特に目立つのが、ルールやマナーを無視した自転車の無謀・危険運転です。

自転車もれっきとした車両であり、交通ルールや利用マナーを守る必要があります。

人に迷惑をかけず、乗り手自身も安全・快適に自転車を利用するために、次のことに気をつけましょう。

★道路(車道)の左側を走ろう

自転車は左側通行です。また原則として車道を走らなければなりません。自転車通行可の標示があるところなどは、歩道上を走行することができます。

★歩行者に注意・優先しよう

歩道は歩行者優先です。歩道上を通行できる場合でも、歩行者には十分に注意し、横を通るときは十分に速度を落とし、

安全に通過しましょう。

★夜間はライトをつけて走ろう

暗くなると自転車は、車やほかの自転車から見えにくくなります。必ずライトをつけて走りましょう。

★一時停止を守ろう

見通しの悪いところや広い道路に出るときは、一時停止の標識がある所では必ず止まって安全を確認しましょう。

★ルールを守って安全に乗りよう

両手を離したり、2人乗りをするなど危険なことはやめましょう。また、雨の日には力加減をさして自転車に乗るとハンドルを自由に使えず危険です。

■路上放置自転車に関する通報・相談

京都市が管理している道路上の長期放置自転車の撤去業務については、放置車両対策課西院分室が二元的に行っています。

道路上の長期放置自転車に関する通報や相談については、左記まで御連絡ください。

放置車両対策課 西院分室

電話 (071) 1400

FAX (071) 1454

なお、京都市自転車等放置防止条例に基づき即時撤去地域(烏丸通以東)での放置自転車については、左の放置車両対策課へ御連絡ください。

建設局土木管理部 放置車両対策課

電話 (222) 3505

FAX (213) 0017

記・井がひの美奈子 河野



～明倫のDNA～

明倫学区は祇園祭と京町家で知られています。しかしそれだけではありません。この地域が伝え続けてきた「明倫の遺伝子DNA」をシリーズでお伝えして行くこと企画しました。

第一回 門掃き

松村さん（骨屋町にお住まい。京町家友の会代表。毎夜「町内の門掃き」をされています）をお訪ねしました。

Q 毎夜、門掃きをされておられますが、大分前のことですが、祇園祭の折、町内のあるお宅の提灯が、夜なかままで出たためか、誰かのいたずらで、燃やされたことがありました。それ以来、寝る前に町内一巡りして、防火に気を配ってきました。折角町内を歩くのですから、門掃きを延ばして「町内を掃いています」。

数年間まで室町六角下がるに進学塾があった、夜遅く子供たちが六角通りを家へ帰っていくのですが、お菓子やガムを食へ散らかすので、思わず注意したりしました。最近の子供たちはキチンと説明をして話しをすれば判ってくれるようで、それからは段々と「ミ」を捨てるようになりました。新しく町内に来たお店にも、「仕事の始まり、終わりに門掃きをこいち」

と最初をお願いをしておきます。結構守っています。

今、一番多いのがタバコの吸殻です。一つ落ちていくと、それを好いことに次々に捨てられて、みるみるうちに拡がります。鳥丸六角のコンデ「は自転車が乱雑に置かれ、「ミ」が散乱しています」。

小学生の通学路でもあり、是非良くしてほしいものです。鳥丸通りから六角通りに入ったとき、六角通りが「ミ」一つ無い、綺麗な通りであるのが見える、気持ちが良いものです。

Q 町内にはマンションは一つだけですね。△分譲54世帯のアパマンションがある。M 町内のマンションの方々と浄妙山とは、とても上手な関係が結べていると思います。飾り席を初めとして、祇園祭には大変な協力を載っています。

「浄妙山友の会」にはマンションから十数名の方々に入っていただき、去年の巡行には、その内十名の方に袴を着てお供をしていただきました。今年の春、「友の会」から四名の方が保存会に加入していただくようになりました。

マンションの方々は、顔見知りがたくさん出来て、平素からお声を掛け合い、ご挨拶も出ています。

骨屋町として、お地藏さんの祠をマンションの北西角に設けさせてほしいとお願ひしております。お話し合いをもつて、近いうちに結論が出ることを祈っています。

明倫学区では町家再生保存が熱心

に進められていますが、とかく建物ハードの面が強調されがちです。しかしながら、やはり町家に住んでみてその住まい方、いわゆるソフトの面心を伝えることも大変大切ではないかと思えます。

聞き手・井上

明倫学区「福祉のまちづくり」をすすめるのしよう



地域の福祉「一」の発掘、住民の地域福祉活動への理解と参加の促進、住民参

加の地域福祉活動計画策定などを目的に社協主催（協力 中京社会福祉協議会）による「まちづくりをすすめること」が10月20日（土）に開催されました。

吉田会長の「マンション住民との連携を如何にするかがテーマ」であるという挨拶に始まり、中京社会福祉協議会の山田事務局長による社協の役割と事業の説明、寺江会長による明倫社協の主な活動が紹介されました。

その後、各団体の活動報告と問題点についての質疑応答がなされました。消防団からは人員不足と後継問題を提起。酒井自主防災会会長からは、自分の命は自分で守るという習慣を如何につけられるかに関連して防災グッズの紹介がありました。

明寿会の五藤氏からは、仲間意識を持たせる工夫について、北川体振会長から老人の運動会参加の減少について、また井上交通安全委員会会長から、二つの行政があり、活動しにくい事や子供に対する交通マナーの指導の徹底など多くの問題が提起されました。

また、総務の井上氏より、マンション住民の参加について、京都市から管理会社に対し地域参加を勧めるような指導が出来ないかという提案がありました。

P.T.Aを通じての方法や、自治連のクラブ活動への勧誘促進など、中京区で一番人口の増えている明倫学区としてはマンションにお住まいの方々の共生こそが最大のまちづくりであることを実感する、意義深い集いとなりました。

出席者は約五十名でした。

記・長谷川

明倫智恵袋

幔幕

めいりんちえぶくろ
まんまく

各家の家紋を白地に黒で染め上げた幕で、かつては五郎丸という富山は福光地方で産する麻地のものであった。表横へ一杯に渡した幕掛けにこれを掛ける日は、正月元旦と当地区にあつては祇園祭の宵山と祭り当日、いわゆるハレの日を祝意に満ちたものとして誇らしげに見せるもの、それが幔幕であった。古くは各家の『印暖簾（しるしのれん）』であろうがこの幕を各家がかかっていた頃の街並みは格調高いものであった。

明倫学区が地区計画を実現させるにあたり、住民の連帯と地区の格調を示すのにふさわしいものの一つがこの幔幕と言えよう。庶民が家紋を使用するようになったのは明治以降新しい時代を迎えてのことであった。印染屋（しるしそめや）という職種があるほど『幔幕』は各家で必要としたものである。

K記



第十回

名称 グランゼロ新町
所在地 新町通三条下ル三条町348
入居開始 平成10年(1998年)6月
構造 鉄骨鉄筋コンクリート造 (一部鉄筋コンクリート造) 地上十階建て
戸数 2LDK+S~3LDKの4タイプ、計22戸
管理人の駐在はなく、管理会社に委託。



マンションのエントランス

◆マンションの特徴

都心こそ必要なのとこやすらぎをテーマに、採光抜群の全半角部屋と全戸に確保された駐車場が自慢です。新町通と六角通の交差点をほんの少し上がったところに位置しており、祇園祭の際には「グランゼロ新町」の

北寄りに「八幡山」が組み立てられます。ファミリータイプの総戸数22戸からなる、△△△としたマンションで、おそろしく明倫ニュースで紹介された歴代マンションの中では最も少ない戸数ではないでしょうか。

1階、2階部分はエントランスおよび駐車・駐輪等の共有スペースに割りあてられており、3階から10階までが居住空間となっております。

ワンフロアあたりの戸数は3戸(最上階は1戸)で、南北の通路を挟んで西側に1戸、東側に2戸の配置となっております。

◆管理組合の表情

今年(平成20年)で十周年を迎える理事会は、理事長1名、副理事長1名、理事2名、監事1名の計5名から構成されております。2ヶ月に1度理事会を、そして年に1度総会を開催しております。

◆児童数と子どもの行事

児童数は33名。マンションでの行事はあります。

◆町内会の関わり

管理組合として三条町内会に入らせていただいております。管理組合から町内会担当理事を選出することはありませんが、町内会の皆様からは分け隔てない行事へのお誘いを頂いております。行事への参加は個人の自主性に委ねているのが現状です。

平成十九年

明倫8大ニュース

- 新たな町内の自治連分担金を開始、より適切な負担に一歩近づく
- 消防団器具庫の改築が完成、収容能力が強化され使いやすく。
- 五年連続で無火災記録を更新。
- 明倫まちづくりの冊子(地区計画の目標と方針)が完成、各戸に配布
- 自治会館を改装(収納棚設置、カーテン新調など)。
- 安心・安全のまちづくりを進めるため、防災クッスを購入。
- 明倫卓球倶楽部優勝。
- ペトロフピアノの修復協力金、ほぼ目標を達成。

◆祇園祭との関わり

管理組合として祭りに参加することはいけません。個人的に「八幡山」の山建て、山飾り、ちまびき、山鉾巡行等に参加される方もおります。1月1日は、八幡山会所で、新年互例会がおこなわれます。

◆明倫自治連分会の関わり

理事会での関わりはございませんが、個人レベルで精力的に協力されている方もおります。明倫消防分団で初めての女性分団員が居住しておられ、心強い限りです。

記・管理組合理事長 平岡 貴雄

町内探訪

第十七回 小結棚町

室町通



小結棚町、町内では、

また正式には「こゆいだなちよう」と読みます。「こむすびだな」は今の漢字読みをしてしまった弊害と言えます。

「こゆい」とは侍烏帽子を着用する時、鬘のもとどりと烏帽子とを結び付ける元結に相当する組紐を言い、これを扱つ店が多くあつた為、町名となったものと思われれます。

また、応仁の乱(一四七七)前に既に鉾を創建していたのに何故「放下鉾町」でないのかも聞かれますが、戦終息の後、町小路(新町通)が逸早く再興発展した時、伝統を愛し敢えて古雅な名称を用いたようです。

明治時代まで、この町内の住民となる為には、転入者は「寺請」等の保証人証文を町年寄りに出し、許可を得て居住できた事を古文書より知る事が出来ます。

そして町



内町衆は会所にて「町触れ」の確認や謡・俳句会、食事会等々多彩な行事を行つていた記録文書(俳句の作品等も)が鉾関係資料ととも多数多く残っています。

これは天明の大火(一七八八)にも、禁門の変(一八六四)にも、土蔵が全焼する事無く残つたからで、今は京都歴史資料館に「小結棚町文書」として預けてあります。また、鉾の懸想品の古織物は国立博物館等に寄託しています。

現在の土蔵は、嘉永二年(一八四九)に建替えられ、母屋の会所(一八六七年造営)ともども市登録文化財に指定されており、七月祭事には鉾と同じく人気スポットであります。

祇園祭の祭事は保存会として伝統と任来たりを守り続け、一時的な創作パフォーマンスの名の下の我流は快しとしません。

しかし運営は、大正時代既に財団法人とし、提灯の電灯も一番早く取り付け、稚児人形も舞が出来る三つ折れ人形とする等、新取の気概の強い町内でもあり、この伝統も大切にしたいものです。

町内行事は、町内会登録の三十数軒による春の八坂神社お千度、夏の地藏盆(子供の居ない今、お地藏様を円山安養寺に預け、大人だけの供養です)秋の物故者慰霊祭、そして新年会を続けています。

我々の祖父、父世代の昭和四年迄、鉾に生き稚児を出していた町内の纏りある気風は今後も維持していきたいものです。

小結棚町 川北 昭



乳がんからあなた自身を守るために

京都通信病院外科

安藤善郎

日本では、乳がんにかかる女性が年々増加してきて、女性のがんの第一位になっています。乳がんになりやすい年齢を見ると、三十歳代後半から四十歳代後半にピークがあり、七十歳を過ぎてもそれほど減りません。

従つて四十歳を過ぎたら、自覚症状がない女性でも、二年に一回は乳がん検診を受ける事が推奨されています。

乳がん発症のリスクが高い女性

- ① 二十歳以上の未婚の人
 - ② 出産経験が無い人、高齢初産
 - ③ 初経が早い人
 - ④ 肥満の人
 - ⑤ 乳腺症になったことがある人
 - ⑥ 乳がんになったことがある人
 - ⑦ 血縁者に乳がんになった人がいる
- 気になる項目がある方は、四十歳未満でも、二年に一回は乳がん検診を受けることをお勧めします。

自覚症状

乳房のしこり、乳頭からの分泌物、乳房の痛み

乳がんは自分で発見できる数少ないがんの一つです。月に一度は自己検診を行つてください。自己検診で以前とは異なる乳房の変化を感じた人は、早めの受診が大切です。

乳がん検診ではマンモグラフィと乳房視触診の結果に基づいて、医師が乳がんの疑いがあると判断した場合には医療機関に紹介されます。医療機関では診断のためには視診、触診、マンモグラフィ、乳房超音波検査、必要に応じてCT、MRI及び診断確定の為に細胞診、組織検査が行われます。

症状がない場合や、検診で異常がないといわれた場合でも、定期的に自己検診を行い、必要に応じて診察を受けることをお勧めします。自分の乳房に大いなる関心と責任を持つ事こそが乳がんから貴女を守るために必要な事です。

マンモグラフィについて

放射線技師 秋山 絢

マンモグラフィとは乳房専用のエックス線撮影のことです。手で触つても分りにくい細かな石灰化や、しこりの辺縁、リンパ節の腫れの程度も写真に映し出されるのです。撮影方法は、乳房を片方ずつ挟んで圧迫し、できるだけ薄く平らにします。

機械は左右に傾けることができ、上下と左右斜めの2方向から1枚ずつ、計4枚の写真を撮影します。その際、乳房を12kg前後の圧力で挟み、乳房を薄くすることで鮮明な良い画像になります。

乳房超音波検査とは?

超音波検査室 向井里友子
超音波を送受信する探触子(大きさは5X1センチほど)を直接乳房に当てて検査をします。両側の乳房とわきの下にくまなく探触子を動かす。乳腺の状態、乳腺内に腫瘍がないか、乳管拡張がないか、わきの下のリンパ節がはれていないかなどをリアルタイムに調べます。

検査時間は十分ほどです。軽く探触子を乳房に当てるだけなので検査に痛みを伴うことはありません。

マンモグラフィとエコー検査

受診される方の状態や、それぞれの検査の特徴を活かして方法を選択、または組み合わせを行います。マンモグラフィを視触診と併せて行った乳がん検診は、視触診だけの検診や超音波検査のみの検診に比べて、2~3倍の乳がんの発見が可能になります。

また、視触診だけの検診では乳がん死亡率は減らすことができないため、マンモグラフィや超音波検査を併せて検査されることが、乳がんを減らす一番の近道だと言えます。

京都通信病院では乳腺外来を月曜午後開いています。予約して受診いただけますと、乳腺の視触診、マンモグラフィ、超音波検査を効率よく受けていただくことが出来ます。

乳腺外来予約 241・7154



ゴルフ

「ガシヤツ」と雑な音のあとに「チーン」という爽やかな音がしてボールポストに「セルフジャッジ」で競つグラウンド・ゴルフ。



第19回 市民スポーツフェスティバル (主催) 京都市体育振興会連合会、京都市が、平成19年11月3日 (祝) 西京極運動公園補助競技場で行なわれ、明倫体振からは初めて4名1チームが参加しました。ボールが1/5ほど埋まる芝生のコースで、距離も最大50mと慣れないコースで苦戦しましたが、爽やかな晴天のもと気持ち良くプレーができました。

また、第6回中京区民グラウンド・ゴルフ大会 (主催) 中京区民体育振興会連合会、中京区役所 が、平成19年12月9日 (日) 中京中学校グラウンドで行なわれ、明倫体振からは、これも初めて4名1チームが参加しました。グラウンド状態が荒れて非常に悪く、こまかな起伏があちこちにありましたが、距離も最大35mでいつもの練習の

成果が発揮でき、ホールインワンも2ホールあり、団体戦で個人賞は無いのが参加者150名のうち第5位の成績でした。

反省として、各競技会場のコースに馴染んで成績を向上させるために、来年からは毎回続けて出場する必要を強く感じました。

明倫体振のグラウンド・ゴルフ同好会は、平成18年10月に発足。私は平成19年6月に参加、現任会員は12名です。

毎週水曜日の午後7時から京都芸術センターのグラウンドで練習しています。不定期ですが日曜日の午後7時、月曜日の午後2時30分にメンバーが揃えば行います。

道具(クラブ、ボール)は完備しておりますので、時間が合えばお気軽に身体一つで参加してください。

体力・運動能力による差はほとんど無く、高度な技術も必要としません。スタートマットとホールポストの位置・距離はその時の気分で、場所に合わせたコース設定、起伏や障害物など、変化があれば興味が倍加して楽しめます。

全力を出したり、集中力や調整力を発揮する場面が組み合わされおり、意外性のあるスポーツで、打って歩いて時には走り、心地よい疲労感が得られます。

お問い合わせは、左記まで

山田忠男 (百足屋町)

Tel (221) 6429

清水 優 (烏帽子屋町)

Tel (211) 1011

記・鯉山町 赤井

DEKIGOTO

★区民体育祭

10月7日



毎年恒例の区民運動会が青空の下、芸術センター校庭で盛大に行われました。自主防災会で揃えたテントが2張り増え、いつもなら日差しが強か

った北側の応援席も随分楽しめるようになった。消防分団が酒井自主防災委員長



の査閲を受け、日々の訓練を披露する場面もありました。競技参加者が増えて景品の数が900個を超え、スタッフは、嬉しい悲鳴をあげていました。

記・北川

★ペトロフ・ピアノ演奏会

11月18日

明倫文化祭のトリとして、第一回より出演していただいている植村照さんに「サロンの温もり」と題したピアノコンサートを開いていただきました。



中村画伯の「ピアノ」を思わせる和風柄の衣裳で、プーランク、シヤミナード、ルービンシュタイン、リスト、ドビュッシー、チャイ

コフスキー、ラフマニノフという大変意欲的なプログラムを演奏していただきました。ただ、残念なことに後半ピアノにアクシデントが起り、ペトロフの美しい音色が損なわれたことはこのピアノの修復が急がれる事を物語る結果となりました。

三月にもう一度だけ演奏会を開いて、修復に入り、十一月の文化祭でお披露目予定です。

記・長谷川

第15回ペトロフ・ピアノ演奏会

期日 3月16日 (日)

時間 午後6時 (開演6時30分)

詩とピアノ演奏

申込・明倫ペトロフの会 (担当 小島)

FAX (231) 0727

★餅つき大会

12月2日



稚園で開催されました。自主防災のお釜を使い、消防団、交通安全少年補導、婦人会等各団体が協力して盛大に行われました。300名の参加により50kgのもち米があつという間になくなり、おたへ様提供のあんこによるせんざいや、きな粉もちなど大勢の参加者が、つきたてのおもちをおいしく頂くことが出来ました。

記・北川



★

いきいきサロン・クリスマス会

12月8日土



今年の社会福祉協議会主催のクリスマス会は、恒例のオーケストラに変え明倫学区在住のピアノスト・柴田彩子さんの優しいファンタジックなピアノソロが和やかな雰囲気を作り、美味しいお弁当、歌、体操、ケーキ、くじ引きとクリスマス会の一日を楽しく過ごしていただきました。



参加者約六十名は顔なじみのお年寄りが多く、今後は新しくマンションにお住まいの方や若い世代、子供達の参加による、ますます楽しく盛大な会になるよう、呼びかけの方法に工夫が必要と感しました。

記・長谷川

★防火見回り・たすきリレー

消防分団報告

「町内の皆さん、こちらは明倫自主防災会並びに明倫消防分団です。ただいま防火の見回りを行なっています。火の用心。チョン、チョンチョン」と、毎

年恒例の年末特別警戒中の26日は「防火見回りたすきリレー」を自主防災会の



方六名と消防分団員十名が、二班に分かれて巡回広報しました。路地奥の避難箇所や避難時の問題箇所などを確認し合いながら巡回できたのが有意義でした。

明倫消防分団では、12月25日から30日までの毎日、午後7時30分に集合して団員相互の情報を交換し合い、午後8時30分頃から二班に分かれて北地区、南地区を約40分巡回・広報活動を行い、明倫学区内の火災予防に務めています。時折り「ご苦労さま。」と声をかけてくださるご励みになり、午後11時頃まで詰所で待機しております。

◆ 中京区内では昨年度より火災件数が増加しております。暖房器具の取り扱いに注意していただき、お休み前には火の元点検をお願いいたします。各町内会からの年末特別警戒に対す

るご理解と助成金を頂きありがとうございます。おかげさまで年末特別警戒中の火災発生もなく、出動要請もありませんでした。現在、明倫分団員は男女合わせて18名ですが「居住している地域を自分たちで守ることに役立ちたい。」という強い意志をお持ちの方は、男女を問わず気軽に入団をお願いいたします。

記・鯉山町 赤井又三郎

★百足屋町にAED設置

昨年十月十五日、百足屋町在住の株式会社くろち社長黒竹節人氏より町内へ防災器材と防災器具庫が寄贈されました。

設置場所は町内に新築された、くろちリアルセンター正面北側にあり、器具庫にはAED（自動体外式除細動器）はじめ発電機、投光器、移動式救助工具セット等が収納されています。



備え付けられたAED

24時間いつでも町内及び学区民の皆さんに使用して頂けます。

明倫自主防災会 酒井英一

★西楼門の修復祝い提灯行列

十一月三十日、祇園さん（八坂神社）



石段上にある西楼門が約百年ぶりに修理され、綺麗な朱色が甦り、竣功奉告祭と通初め式が行われました。

午後五時から、総勢五百人規模の提灯行列が四条花見小路界隈を練り歩き、明倫学区からも古田自治連会長始め、十数人が提灯行列に参加して風情を楽しみました。

皆様のご寄付に感謝いたします。
祭事委員会 大田龍一

お知らせ

◆ボウリング大会

三月十六日（日曜日）ボウリング大会を行います。誰でも参加できますので、二月の回覧板にてお知らせします。

明倫体育振興会

◆芸術センタースケジュール

☆CRIA展

絵画、彫刻、工芸の作家14名による展覧会

日時 1月8日（火）～27日（日）

10時～20時 ※会期中無休

出品作家

井川健、石塚源太、宇都木裕子、岡山愛美、金田千加子、クニト、佐伯健剛、坂根巧、須山昇華、田中清貴、辰己忠良、田村由佳、野田睦美、万代里加

会場 ギャラリー北・南、大広間

入場料 無料

☆公募 京都芸術センター2008

建富哲氏（国立国際美術館長）を審査員に迎え、107件の応募の中から選ばれた入選プランを展示します。

会期 2月8日（金）～26日（火）

10時～20時 ※会期中無休

出品作家

大崎のびゆき（ギャラリー南）、宮永愛子（ギャラリー北）

会場 ギャラリー北・南

入場料 無料

（関連企画）

●ギャラリートーク

出品作家による作品解説ツアー
2月16日（土） 17時～
ギャラリー南に集合ください。

☆明倫レコード倶楽部 《番外編》

明倫レコード倶楽部 その2

「明倫レコード倶楽部」番外編ではLP盤で貴重音源をご紹介します。

カラヤンの指揮によるメンデルスゾーン「フィンガルの洞窟」や、グリユミオーによるサラサーテ「ツイゴイネルワイゼン」など、壮大に、軽やかに、時には哀愁に満ちて、紡ぎだされるメロディーをお楽しみください。

日時 1月26日（土） 14時～

会場 ミーティングルーム2

定員 40名（先着順）

料金 無料

申込方法 催し名・住所・氏名・電話番号を明記のうえ、電話・FAX・E-mailいずれかの方法で、京都芸術センターまで事前にお申し込みください。

☆明倫茶会

「茶会 温新知故 物語」

日時 2月23日（土）

席主 大樋年雄（陶芸家）

内容 抹茶

会場 和室「明倫」

料金 千円

申込方法 往復ハガキに催し名・希望

時間・氏名・住所・電話番号を明記の上、2月10日【必着】で京都芸術センターまでお申し込み下さい。1名様につきハガキ1枚、同席希望はその旨お書添下さい。応募多数の場合は抽選。

京都芸術センター

住所 〒604-1815 6

京都市中京区室町通蛸薬師下ル

山伏山町546-2

電話 075-2113-1000

FAX 075-2113-1004

Eメール kacinfo@kac.or.jp

編集後記

京都市や中京区の体育振興会には、いろんな種目の競技大会があることを知りました。もっと広報して積極的に参加してほしいかがでしよつか。

赤井

新しいシリーズ「むこう三軒両隣」と「明倫知恵袋」をスタートさせました。今まで知らずにいた事や「近所との交流の話題」になればと思っております。

長谷川

明倫らしい
風格のある美しいまちなみを創ろう！

エアコンの室外機に
素敵な木製の覆いを付けませんか？



＜お問合せ・お申込先＞
明倫まちづくり委員会
井上（三条町）
TEL 255-7926 FAX 255-7936
小島（百足屋町）
TEL 221-3340 FAX 231-0727